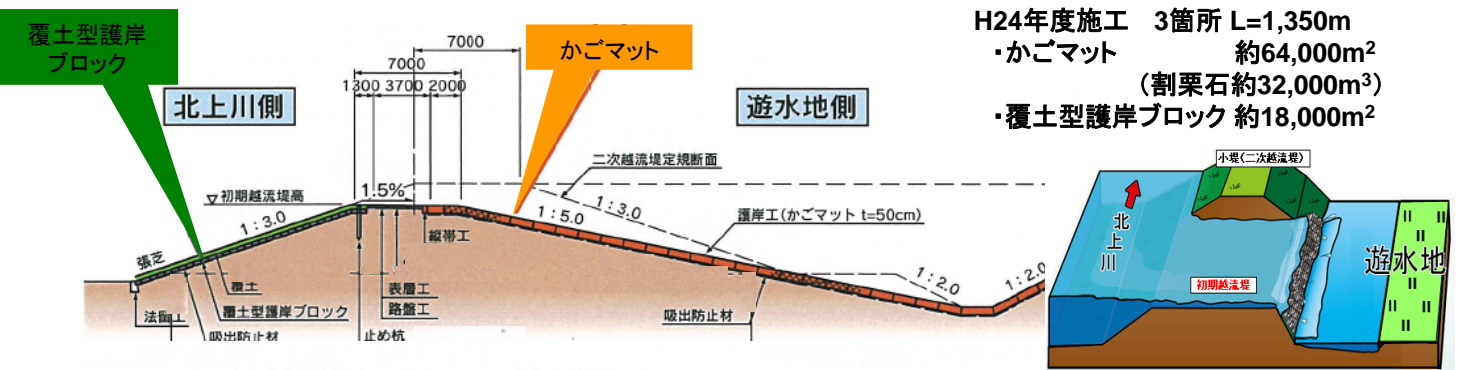


## 小堤初期越流堤の一部区間がまもなく完成します。

平成18年度より一関遊水地小堤盛土工事を開始してきましたが、今年度から第1・2遊水地内の下記3箇所において小堤初期越流堤の工事に着手しました(詳細は、[あいちレポートNo.112](#)をご覧ください)。  
 この冬は大変に積雪も多く寒い日が続く厳しい天候でのなか、また震災復興で人員、資機材不足した環境での作業になり、各施工業者とも現場・安全管理をしっかり行い、計画している初期越流堤延長の1/3以上の区間が今月末に完成する見通しに至りました。  
 工事期間中は、付近を通行される皆さんに何かとご不便をお掛けしましたが、お陰さまで完成します。ありがとうございました。



写真は、第1遊水地 八幡地区での「かごマット」の施工状況です。雪の降る中での工事が続きました。作業員の皆さん、地域のためにありがとうございました。

### ■工事現場からの声

「柵の瀬橋付近を通行される皆様へ。県道の中里側から川側を見ると石が入った網が見えます。これは、石一個一個を30~40人が手作業で詰めた物です。是非、ごらんになって下さい。」  
 「現場内でタイヤについた土の流出を抑えるために現場前の公道を路面清掃車や散水車で清掃し、きれいな状態を保つよう努力しました。」  
 「最大で60名労働者がおり、怪我等無く無事工事を終えることが出来、感謝しています。」  
 「皆様のおかげで無事故で工事を完成させることができました。ご協力ありがとうございました。」

小堤をはじめ一関遊水地事業は今後も計画的に整備していきますので、これからも皆様のご理解とご協力をお願いします。